

手のひらを太陽に 8/21(火)~23(木)
~吹田市高島市少年キャンプ大会~

吹田市立少年自然の家(今津町南生見)で、2泊3日の少年キャンプ大会が開催されました。

初めて出会う友達に、最初は緊張していましたが、互いをキャンプネームで呼び合ううちに仲良くなり、楽しそうな笑顔が見られるようになりました。

2日目にはテーマソングをイメージして作った「手のひらを太陽に并」をほおぼりました。少し曇り空でしたが、美味しさでいっぱい笑顔は満天の太陽のようでした。(青少年課)



琵琶湖の美しさを感じながらウォーキング 8/26(日)

高島市健康推進員協議会今津支部主催の、「2007さわやかウォーキング」に約70人が参加しました。

朝の琵琶湖のキラキラした湖面を眺め、「この地で生活しているすばらしさ」を感じながら、1時間半かけて約7Kmを歩きました。ウォーキング後は、全員で健康推進員手づくりの「カルシウム入りおにぎり」に舌鼓を打ちました。

今後も、四季折々の風情を楽しみながら、ウォーキングで健康づくりができる環境を守っていきましょう。(今津支所住民課)

快挙! 滋賀県青年大会総合優勝! 8/26(日)



第56回滋賀県青年大会が、東近江市を主会場として行われ、高島市からは約180人の青年が参加しました。

結果は見事、総合の部「優勝」、体育の部「準優勝」、文化の部「優勝」で、高島市に優勝杯を持ち帰ることができました。

7種目で、1位と最優秀賞の結果をおさめることができ、11月に開催される全国青年大会への出場権を獲得しました。

(高島市青年協議会)

写真館 まちなタネ

あんなできごと、こんな人。まちで起こったホットなニュースを紹介します。ニュースは皆さんから大募集!! あなたのつぼつきりを紹介していただろう。

少林寺拳法演武でキメた! 7/29(日)

東近江市で開催された「少林寺拳法第22回滋賀県大会」で、6人の方が入賞しました。

【茶帯規定組演武の部】

- 1位 竹内 尚哉 さん
- 北村 真彩 さん
- 5位 井上 拓海 さん
- 中村 亮輔 さん

【緑帯規定組演武の部】

- 2位 青井 大幸 さん
- 山田 吹樹 さん

(新旭振興室地域振興課)



これは資源? それとも... 8/21(火)

今津町北浜区で、家庭から出るごみの分別研修会が行われました。

皆さん正しく分別ができていて、「ごみを減らそう」という意識の高さがうかがえました。

また、玄関にヒツジグサの水鉢を置くなど、環境に配慮したまちづくりが進められています。

(今津支所地域振興課)



夏のセコでステップアップ! 8/7(火)~8/11(土)

高島市内の小学校5・6年生20人と中学生リーダー2人が、以前からマキノ地域と交流のある北海道セコ町を訪問しました。

ラフティング(川くだり)では大自然の大きさを実感し、声を掛け合いながら急流を下り、仲間との団結を実感する良い経験となりました。

子どもたちは北の大地で、心に残るお土産をいっぱいもって帰ってきました。

(青少年課)



一方、湧き水が豊富な地域ゆえ、田んぼはシル田(湿田)で、田植え用の苗取りをする春先は冷たい水の中に入るのを思案したと言ったこと。特に絵図の中央左の田んぼのあたりは、湿田で難儀(苦労)したと言われます。右上の藤樹神社の前には集落の畑がまとまってあり、農作業の間、地域のコミュニケーションの場になったほか、小川マクワやねぎ苗などの特産品が生

シリーズ さと 環の郷 31

「事業」として、滋賀県立大学等の協力を得て30年前の心の絵図を作ろうと取り組まれた、安曇川町上小川の「ふるさと絵屏風」をご紹介します。

まね、畑の収入が農家の生活を支えていたそうです。こうした絵図に描かれた生活や地域文化を伝えるグループで子どもたちに地域の大切な情報を語り継ぎ、ふるさとを大切にしたい思いを育み次代につないでいきたいと地域では考えておられます。

絵屏風のふるさと巡り⑤ ふるさと上小川絵屏風



語り・上小川延命会 画・早藤典子氏
高島市所蔵 サイズ・180cm×115cm